災害対策資機材を活用した救出救助活動

3か年緊急対策　5か年加速化対策

災害時の効果発揮事例

国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE

概　　要：令和8年6月24日からの大雨において、山口県警察では、3か年緊急対策及び5か年加速化対策により整備した災害対策資機材を活用し、被災者の救出・救助を実施した。

対 策 名：34-1 警察における災害対策に必要な資機材に関する対策＜5か年加速化対策＞【警察庁】

■ 実施主体：警察庁、山口県警察

■ 実施場所：山口県熊毛郡平生町（くまげ　ひらおちょう）

■ 事業概要：災害時における救出救助活動等の警察活動を適切に行うため、災害対策に必要な資機材（※）の整備を実施。

（※） 今回使用された資機材は、災害活動用ヘルメット、災害活動用ヘッドライト、災害活動用ゴーグル、災害活動用プロテクター、広域緊急援助隊用活動服、災害救助活動用バックホウ

■ 事業費：約4.1億円（平成30年度及び令和4年度）
（うち3か年緊急対策：約3.1億円、5か年加速化対策：約0.2億円）

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
災害対策に必要な資機材の整備		約4.1億円	H30、R4
うち3か年緊急対策	災害活動用装備、災害救助活動用バックホウ	約3.1億円	H30
うち5か年加速化対策（加速化・深化分）	災害活動用装備	約0.2億円	R4

■ 災害の外力、被害と効果：令和8年6月24日からの大雨においては、中国地方の広い範囲で大気の状態が非常に不安定な状況が続き、山口県の一部地域では、最大72時間降水量が6月の観測史上1位となった。大雨の影響により、山口県熊毛郡平生町では土砂崩れ等が発生する中、山口県警察の広域緊急援助隊は、3か年緊急対策及び5か年加速化対策により警察庁から配備された災害対策資機材を活用し、被災者を救出・救助した。

災害対策資機材を活用した救出・救助活動





災害活動用防護ヘルメット、災害活動用ヘッドライト、災害活動用ゴーグル、災害活動用プロテクター、広域緊急援助隊用活動服を着用



災害救助活動用バックホウ